

実施期間：令和 5 年 6 月～11 月(予定)

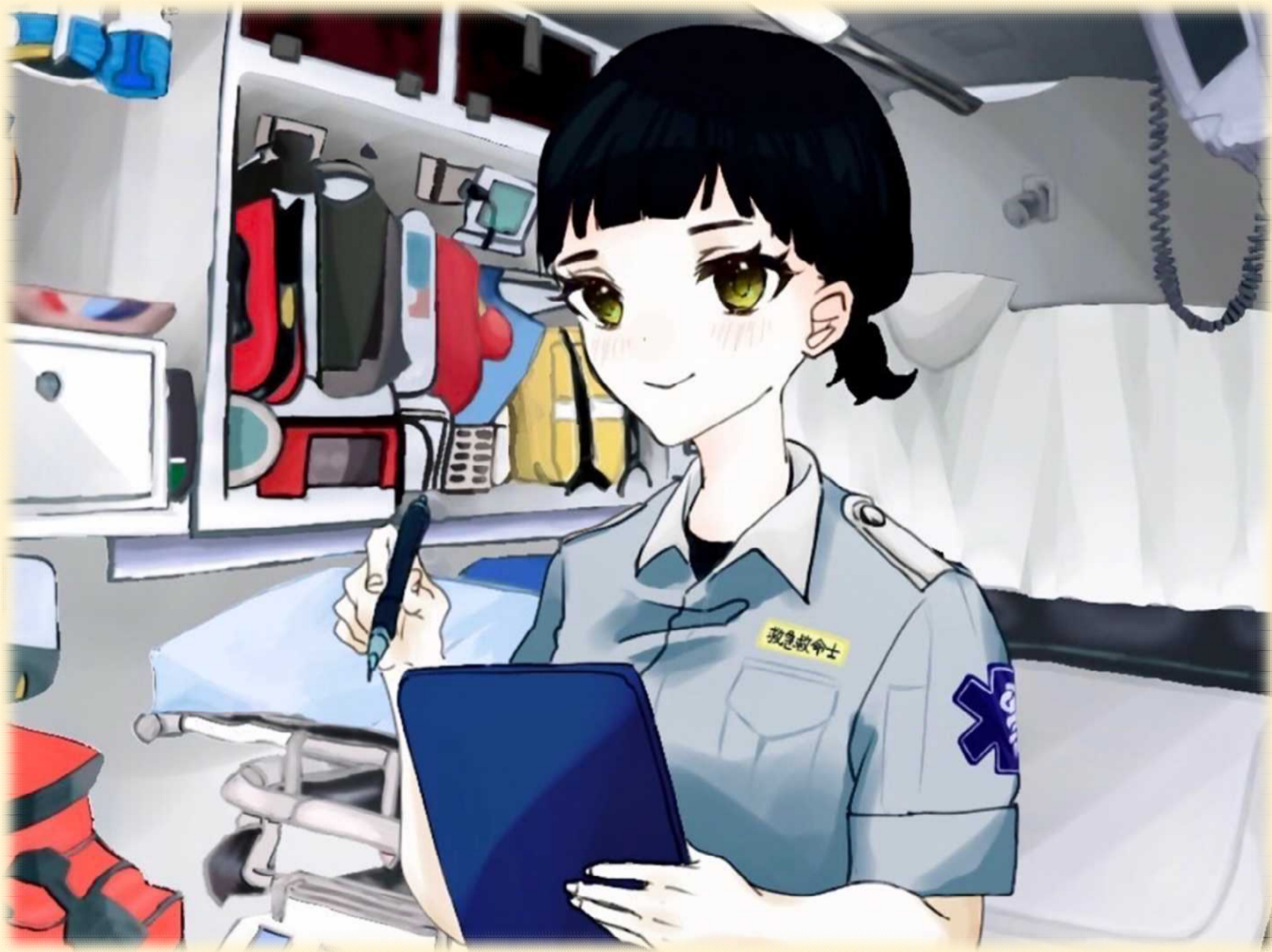
救命率向上を目的とした 救急搬送時の研究用データ収集に ご協力ください。

当地域では、救急隊により以下の研究用データ収集を行っております。

研究内容

- アナフィラキシーが疑われる傷病者を医療機関へ救急搬送する際に、症状や意識状態・血圧などのデータを研究目的で収集
- 医療機関での治療や回復の経過についても調査
- 救急救命士のアナフィラキシーの判断基準を検証

! 本研究では、対象となる傷病者の方について研究用データの収集を行いますが、個人が特定されることはありません。また、救急活動と搬送について、通常とおりであり影響はありません。研究データの収集をお断りされることも可能で、不利益などは一切ありません。



データ収集をお断りされる場合や、ご質問などは下記まで御連絡ください。
各消防本部 (https://www.fcj.gr.jp/link/lnk_hokkaido.html)

※詳細については「救急救命士が行う業務の質の向上に資する研究」ホームページをご覧ください。

※本実証研究は、厚生労働科学研究費補助金研究事業「救急救命士が行う業務の質の向上に資する研究」（研究代表者：帝京大学医学部救急医学講座教授 坂本哲也）の一環として、厚生労働省や消防庁からの助言を得て実施されます。

